

詩聖北原白秋をたたえて詩を3部門で募集

優秀作品4点は11月2日の白秋祭式典で朗読 短歌大会の詳細は8月号に掲載



詩をはじめ短歌や童謡など、文学の世界で優れた才能を発揮した詩聖・北原白秋。市は、その功績をたたえ後世に伝えるため、白秋が亡くなった11月2日の白秋祭式典で朗読する献詩を毎年募集しています。昨年

の応募は全国から7163編。市民の皆さんも奮って応募してください。詳しくは、市公式サイトで確認できます。

●形式 自由詩(字数や内容に制限なし。ただし、未発表の作品に限る)。B4判400字詰原稿用紙を使用。原稿用紙の裏面に題名、作者の氏名(フリガナ)、学



校名、学年(一般は年齢、職業、住所を記入)を明記した応募用紙を貼り付けること。応募できるのは1人1点まで

●部門 次の3部門で募集。小学生の部、中学生の部、高校生・一般の部

●募集期間 7月1日(月)～9月4日(水)必着

●賞 文部科学大臣賞1人の他、特選や特別賞、一席など

●表彰 11月2日(土)に白秋詩碑苑で開催される白秋祭式典で実施

【申・問】市学校教育課学校給食係(〒832-8555 柳川市三橋町正行431、☎77・8173)



昨年最高賞に輝いた豊田華子さん(福岡雙葉小)

市内6会場にアーティスト28人の作品を展示

7月6日から8月10日まで開催 柳川とアートのコラボが生み出す空間を堪能しよう

芸術家が市内に滞在して創作活動する「アーティストインレジデンス事業」。市はその一環として、福島県在住の現代美術家吉田重信さんによる企画展を昨年、五拾町の旧綿貫家住宅で開催しました。

その第2弾となる「柳川現代美術計画II」が7月6日からスタートします。今回は、吉田さんを含むアーティスト28人の作品が集結。全国各地から集まった作品を旧綿貫家住宅を含む市内6カ所に展示します。また、アート作りを体験できるワークショップなどのイベントも併せて開催。詳しくは、市公式サイトで確認するか市生涯学習課へ問い合わせください。



□ワークショップなど

●手漉き和紙でオブジェを作ろう ▷日時=7月6日(土)、7日(日)、正午～午後4時(制作時間は30分程度)▷会場=旧綿貫家住宅▷参加費=500円

●福井祐介公開絵画制作「錆と水」▷日時=7月5日(金)～7日(日)、午後2時～5時▷会場=市民文化会館▷入場料=無料

●オリジナルうちわを作ろう ▷日時=7月13日(土)、14日(日)、正午～午後4時(制作時間は30分程度)▷会場=旧綿貫家住宅▷参加費=500円

期間中は旧綿貫家住宅(下)など柳川独自の空間を使って作品が展示される



手漉き和紙のオブジェ(上)やオリジナルうちわ(下)を作るワークショップなども開催



□市内6会場を使った作品展示

●期間 7月6日(土)～8月10日(土)

●会場 ①北原白秋生家・記念館②旧戸島家住宅(鬼童町)③新外町緑地広場(小野家屋敷跡)④柳川藩主立花邸御花(東園庭)⑤市民文化会館⑥旧綿貫家住宅

●料金 ①大人600円、高校・大学生450円、小中学生250円②100円③無料④無料(松濤園や大広間、立花家史料館は有料)⑤無料⑥500円

【問】同課文化係(☎77・8836)

ソーラーボート大会は7月28日(日)に開催決定

当日参加できるイベントもあるので、ぜひ会場へ足を運んでください

平成8年から始まった全国でも珍しいソーラーボートのレース「柳川ソーラーボート大会」。今年の開催日が7月28日(日)に決定しました。当日はからたち文人の足湯公園をメイン会場に、柳川が全国に誇る地域資源の掘割で周回レースやブイの外側をジグザグに進むスラロームコンテストを実施。今回は当日参加できるイベントを紹介します。詳しくは、同大会の公式サイトで確認してください。

【問】市企画課企画係(☎77・8423)



全国でこぼれソーラーボート操縦体験(無料)

全国でここでしかできない小型ソーラーボートの操縦体験ができます。免許は不要。対象は高校生以上です。

●時間 ①午前11時～②午前11時45分～③午後0時30分～(各回先着2人、30分程度)



話題のウォータースポーツ サップ体験(無料)

専用ボードでゆったりと掘割をこぎ進みます。ぬれてもいい服装で参加してください。対象は小学4年生以上です。

●時間 ①午前11時～②午前11時45分～③午後0時30分～(各回先着5人、30分程度)

